

耐震診断判定の申請書類

図書の種類	明 示 す べ き 事 項	最終版提出
申 請 書	(一財)愛知県建築住宅センターの指定様式(様式1)	CD-RW (自己負担でお願い致します。)
引 受 承 諾 書	同 上 (様式1-1)	
方 針 説 明 書	同 上 (様式2)	
付 近 見 取 図	方位、道路及び目標となる地物	
配 置 図	縮尺、方位、敷地の境界線、土地の高低、敷地の接する道の位置、敷地内における建築物の位置及び申請に係る建築物と他の建築物との別。	
各 階 平 面 図	補強内容と補強位置を明示(現況と補強後)	
立 面 図	同 上	
基 礎 伏 図	同 上	
各 階 床 伏 図	破壊形式・第2種構造要素(現況と補強後)	
軸 組 図	同 上	
小 屋 伏 図	同 上	
断 面 リ ス ト	診断に必要な部分を添付する。	
第 2 種 構 造 要 素	脆性破壊部材に対して第2種構造要素の検討を行う。	
部 材 耐 力	部材の破壊形、耐力、F値の出力	
C - F グ ラ フ	現況及び補強計画ありの場合は補強後のC-Fグラフも添付する。	
T、S D 指 標	T指標、SD指標の根拠を添付する。	
現 地 調 査 結 果	調査内容及び考察の記述。及びその内容がわかる写真を添付する。	
実 態 調 査 結 果	鉄骨の場合は接合部について実態調査用紙 ^{※1} を添付する。(様式3)	
各 種 検 討	境界梁の検討等の特別な検討 ^{※2} が必要な場合は添付する。	
補 強 方 針	現況の評価と補強の方針をまとめたもの。	
補 強 計 算	補強計画に必要な計算を添付する。	
基 礎 の 検 討	補強後の基礎に関する検討を行う。	
電 算 出 力	診断に係わる部分の出力を行う。(入力データを示す部分も含む。)	
写 真	全景及び詳細(判定に必要な部分)を添付する。	
そ の 他	ページ数を記入すること。建築士資格の写し及び耐震診断資格者講習会受講証明書の写しを添付すること。	
必 要 部 数	(受付時)5部(返却用を一部含む)	

図面サイズは、A4又はA3とする。A2は不可

※1 耐震改修促進法のための既存鉄骨造建築物の耐震診断及び耐震改修指針・同解説(1996) [(財)日本建築防災協会] P36もしくは屋内運動場等の耐震性能診断基準(平成18年版) [(社)文教施設協会] P17を参照

※2 2001年改訂版既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準 同解説 [(財)日本建築防災協会] P268～参照